

日本から学ぶ！ インドの行政官が日本の竹資源の利活用事例を視察します！



国際協力機構（JICA）は、7/16（火）～7/25（木）にかけて、技術協力の一環で、インド農業農民福祉省園芸長官兼国家竹ミッション長官を含むインドの行政官5名を日本に招き、日本の竹資源活用について視察および協議を行います。

インドは世界最大の竹被覆面積を有しており、その約3割が集中する北東部地域は、竹資源を活用した開発のポテンシャルを多く秘めている地域です。例えば、竹工芸を中心とする竹産業従事者がデザイン・加工等に関する技術を習得することで、竹製品の付加価値を向上させ、国内のみならず、国際市場へも様々な竹製品を輸出できる可能性があります。また、竹は活性炭や飼料など、竹資源を産業用に活用できる可能性もあります。

本研修では、インドでの竹製品の製造や販売に活用してもらうことを念頭に、インド国内の現場では学ぶことのできない日本の竹産業、企業の持つ加工技術や竹の産業利用等の事例を視察・協議します。

詳細の行程は次頁の通りです。通訳、JICA職員、コンサルタントも常時同行しますので、日本語でのインタビューも可能です。

ぜひ ご取材ください！

取材可能ポイント

①7/17(水) 福岡県

13:00-15:00 講義「日本の竹産業概要、日本における竹資源の活用等について」
(林野庁)(於JICA九州会議室)

15:00-17:00 講義「竹資源の活用、竹イノベーション研究会等について」
(福岡大学 佐藤研一教授・九州大学 ハザリカ ヘマンタ教授)(同上)

②7/18(木) 山口県

10:30-12:00 講義「山口県による竹産業振興策及びやまぐちバンブーミッションについて」
(山口県 農林水産部 森林企画課 産業労働部 イノベーション推進課)(於山口県庁)

③7/20(土) 山口県

10:00-11:30 講義「エシカルバンブーの事業について」(エシカルバンブー株式会社)(於竹ラボ)
11:30-12:00 視察「竹ラボ」(竹の総合博物館竹ラボ)(同上)

④7/21(日) 大分県

10:00-10:30 視察「別府市竹細工伝統産業会館」(於別府市竹細工伝統産業会館)(於同会館)
10:30-12:00 講義「別府市における竹工芸の歴史」(別府竹製品協同組合)(同上)

⑤7/22(月) 宮崎県

10:00-12:00 講義「竹粉を使用した飼料及び肥料(「笹サイレージ」)の製造について」(都城市)
(大和フロンティア株式会社)(於同社)

14:00-16:00 講義「竹や筍皮の飼料としての活用について」
(鹿児島大学大島一郎准教授)(於都城市内)

⑦7/23(火) 宮崎県

9:30-11:30 竹炭に関する講義、工場等の視察(竹炭の里)(於竹炭の里)
13:30-15:00 竹製家具に関する講義、工場の視察(梅里竹芸)(於梅里竹芸)

【本件に関する問い合わせ先】

JICA九州 研修業務課 担当 金勝

TEL 093-671-8346 FAX 093-671-0979

Email:Kanekatsu.Nozomi@jica.go.jp

※場所や時間に限りがありますので、
取材をご希望の方は事前にご連絡ください。